

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2014年5月23日

5月23日(金)にがん進展制御研究所棟4階会議室において、国立がん研究センター研究所 所長 中釜齊先生を迎え、「DNA付加解析による発がん要因解明への挑戦」と題して、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

中釜先生は、国立がん研究センターにおいて、日本のがん研究の歴史でもある発がん研究を長年実施されており、本セミナーでも食物に含まれる変異原性物質の発見の歴史をわかりやすく説明して頂きました。さらに、それらがDNAに付加したパターンの網羅的解析により、発がんリスクを予見する新しい方法論について、最新の結果を示しながら講演して頂きました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約60名が参加し、とても活発な質疑応答や意見交換が行われ、大変盛況なうちに終了しました。



がん進展制御研究所セミナー

DNA付加解析による発がん要因 解明への挑戦

講演者

国立がん研究センター研究所 研究所長

中釜 齊 先生

日時：平成26年5月23日(金) 18:00~19:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

中釜齊先生は、がんの基礎研究者として、日本の発がん研究を牽引されてきました。とくに、遺伝子異常による発がんの仕組みや環境要因と発がんの関連について、研究をされています。

発がんは、遺伝子的要因のみが原因でなく、環境要因も大きく関わっている事を明らかにされてきました。

今回のセミナーでは、これらの研究を進めることで、がんの予防や早期発見に役立てることができる可能性について紹介していただきます。

皆様、奮ってご参加、ご討論ください。

連絡先：大島（がん進展制御研究所・腫瘍遺伝学研究分野 内線6760）